


# 2005年9月中間期 決算説明会

2005年11月9日



 国際チャート株式会社

URL <http://www.kcp.co.jp/>

# 目 次

- 会社概要 … 3
- 2005年9月中間期 決算ハイライト … 4
- 2005年9月中間期 事業概況 … 9
- 中期事業戦略について …13

当社出席者：（ご説明および質疑応答）

代表取締役社長	大坪 重紀
専務取締役FC統括本部長	相原 修次
取締役専務執行役員 コーポレートマーケティング部門長	井出 大史
取締役専務執行役員 第1営業統括本部長 経理部長	木村 敏雄 川澄 洋一

# 会社概要

- 社名 国際チャート株式会社
  - 代表者 代表取締役社長 大坪 重紀
  - 本社所在地 さいたま市大宮区桜木町1-7-5  
ソニックシティビル26階
- (05年12月5日移転・統合予定)  
東京本社 東京都台東区池之端1-2-18  
MG池之端ビル4階
- TEL : 03-5834-1150 FAX : 03-5834-1151
- 設立 1962年10月4日
  - 資本金 376百万円
  - 発行済株式総数 6,000千株
  - 事業内容

## 記録紙事業

計測用記録紙、エコチャート、  
クリーンチャート、検針用紙、  
郵便振替払込書、モバイル  
用紙の開発・製造・販売

## 記録紙事業



## 計測情報サプライ事業

## 計測情報サプライ事業

記録計用ペンカートリッジ、リボン  
カセット、特殊ラベルなどの  
仕入れ・販売



## 記録機器その他事業

## 記録機器その他事業

温湿度記録計、検針用携帯サーマルプリンタ、  
無線検針システム、無線ICタグ、非接触IC  
カード、リーダ/ライタなどの開発・製造・販売



# 2005年9月中間期 決算ハイライト

(単位:百万円)

	前年同期	計 画	実 績	前年同期比	対計画比
売上高	3,287	3,180	2,629	△20.0%	△17.3%
経常利益	434	217	△90	△524百万円	△307百万円

## 1.売上高

- ・検針票等情報端末用記録紙の大幅減
- ・新規事業の立上がりの遅れ

## 2.経常利益

- ・売上高の減少に伴う利益減
- ・償却費負担増
- ・貸倒引当金計上

## 3.情報端末用記録紙

- ・マーケットの成熟化、紙の市場の飽和化(予想より1~2年早い)
- ・新たな参入者による競争激化(単価/物量減)

## 4.新規事業

- ・製品化、商品化の遅れ、固定費・償却費増加

## P/L主要項目 (連結)

(単位:百万円)

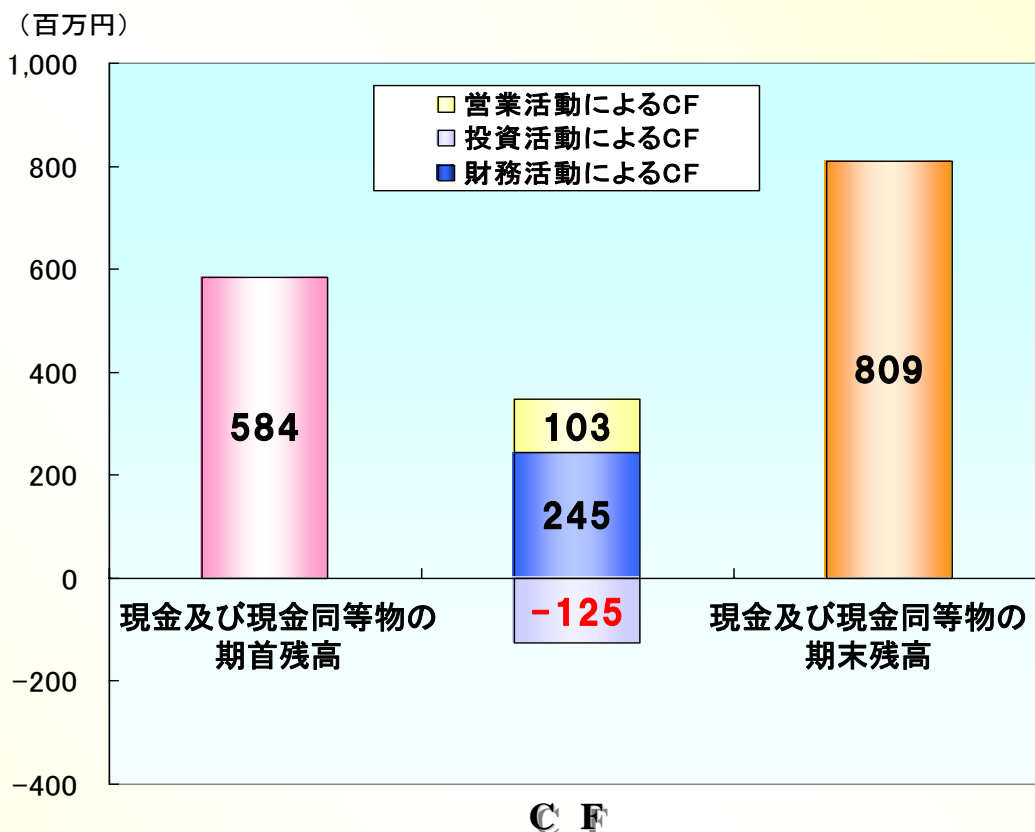
	04年9月中間期	05年9月中間期	増減率
売上高	3,287	2,629	△20.0%
売上原価	2,000	1,710	
売上原価率	60.9%	65.0%	
販売管理費	862	1,017	
販管費率	26.2%	38.7%	
営業利益	424	△98	△522百万円
営業利益率	12.9 %	—	
経常利益	434	△90	△524百万円
経常利益率	13.2 %	—	
当期純利益	269	△222	△491百万円
当期純利益率	8.2%	—	
ROA	8.1%	—	
ROE	7.8%	—	
EPS	44. <sup>93</sup> 円	—	

## B/S主要項目（連結）

（単位：百万円）

	04年9月中間期	05年9月中間期	増減率	変動要因
<b>流動資産</b>	3,406	2,835	△16.8%	
流動資産率	56.7%	47.8%		
<b>固定資産</b>	2,601	3,095	+19.0%	営業権の譲受
固定資産率	43.3%	52.2%		
<b>資産合計</b>	6,008	5,930	△1.3%	
<b>流動負債</b>	1,529	1,686	+10.3%	
流動負債率	25.4%	28.5%		
<b>固定負債</b>	1,036	902	△13.0%	
固定負債率	17.3%	15.2%		
<b>負債合計</b>	2,566	2,590	+0.9%	
負債合計率	42.7%	43.7%		
<b>資本合計</b>	3,442	3,340	△3.0%	
資本合計率	57.3%	56.3%		

## キャッシュフローの状況(連結)



## キャッシュフロー(CF)

### 営業活動によるCF(百万円)

税金等調整前中間純損失 (-162)  
 減価償却費 (149)  
 退職給付引当金減少 (-112)  
 仕入債務減少 (-866)  
 売上債権の減少 (1,182) 等

### 財務活動によるCF(百万円)

短期借入金の純増加額 (383)  
 配当金支払 (-107) 等

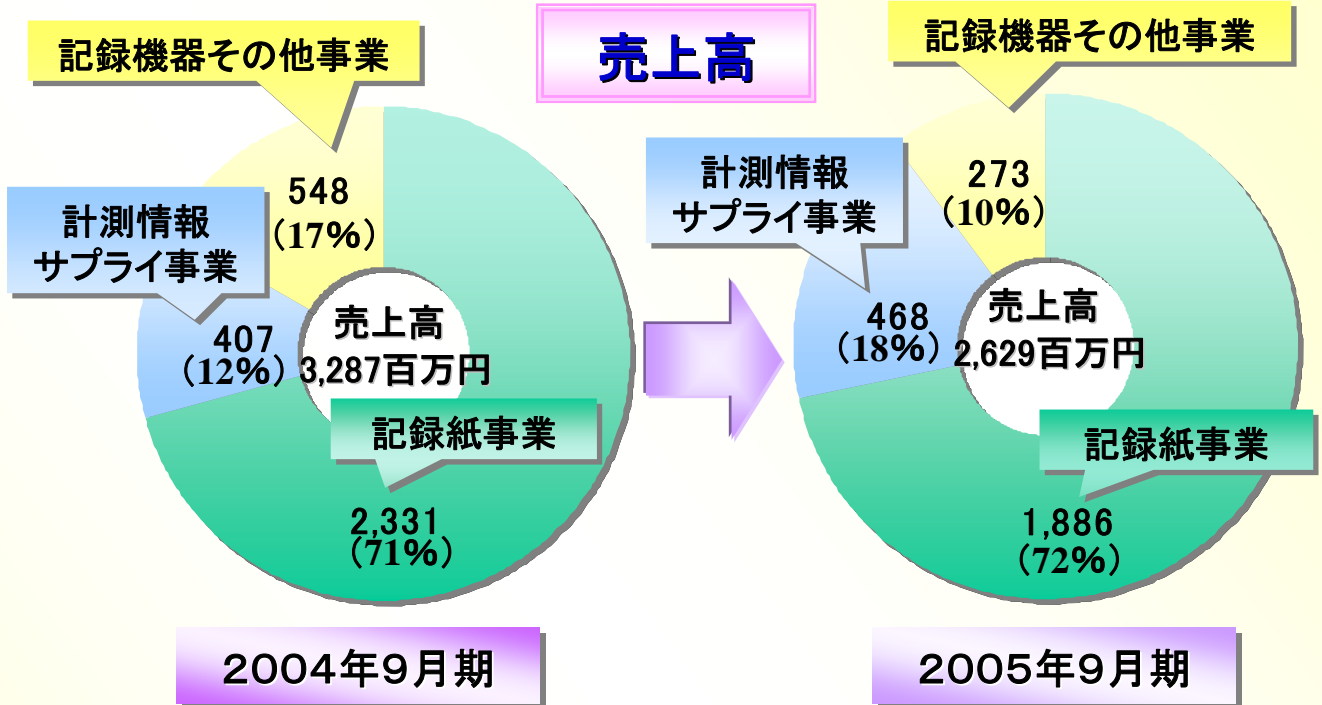
### 投資活動によるCF(百万円)

有形固定資産の取得 (-146) 等

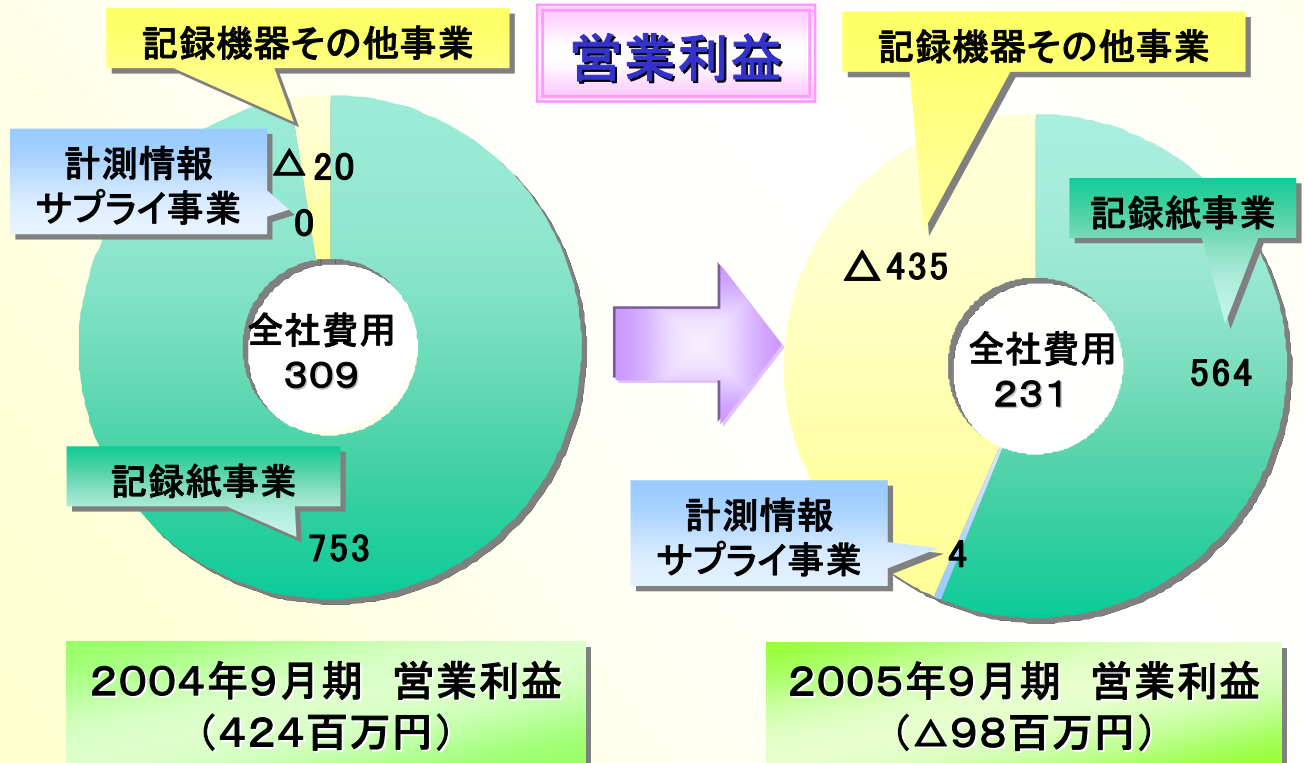
# 2005年9月中間期 事業概況

# セグメント別(連結)

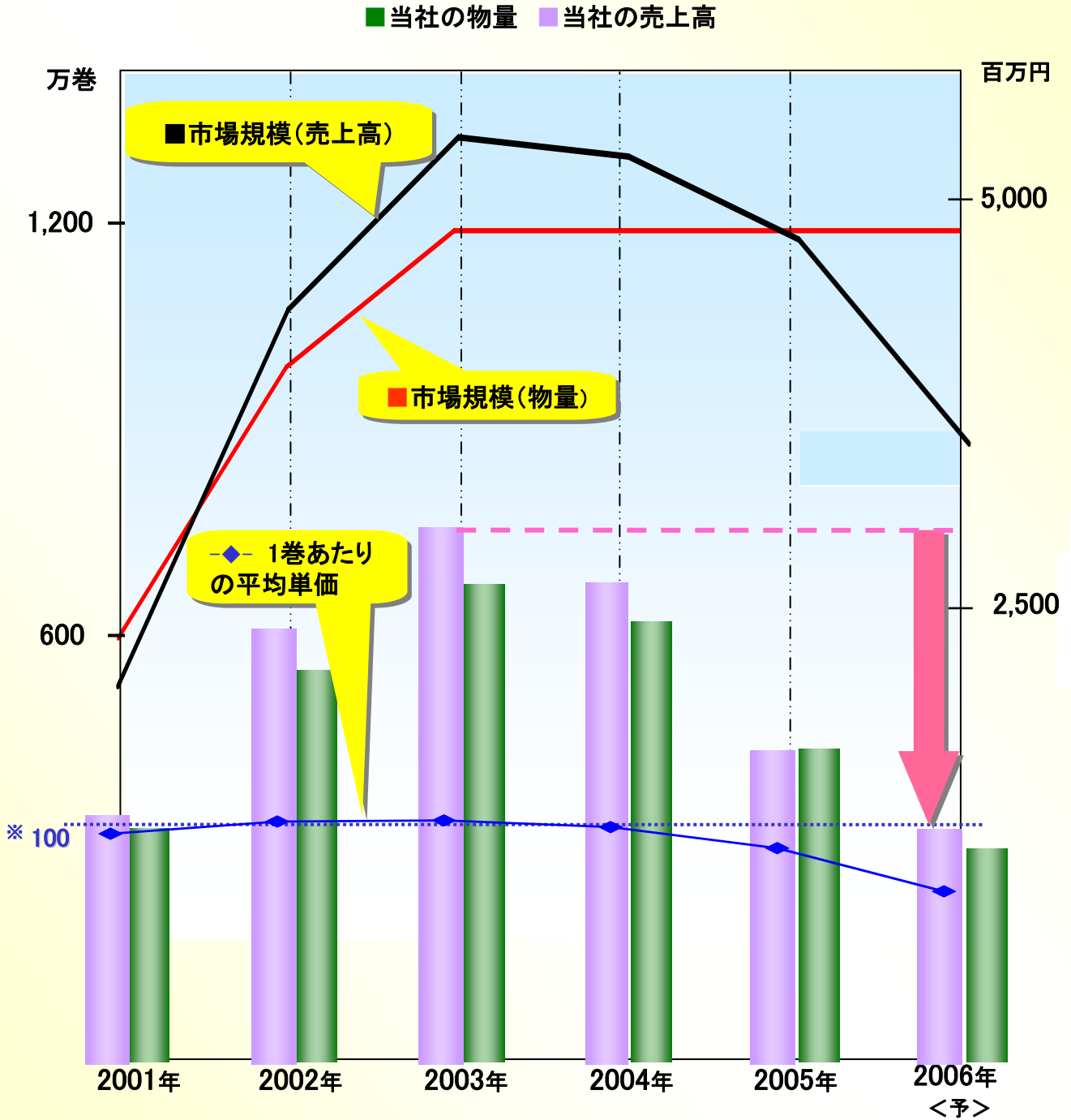
## 売上高



## 営業利益



# 主要情報端末用紙の市場規模(推定)と当社売上高推移



# 2006年3月期（連結）通期業績予想

## P/L主要項目（連結）

（単位：百万円）

連結	2005年3月期	2006年3月期	備考
売上高	7,224	7,055	△2.4%
売上原価	4,594	4,962	
売上原価率	63.6%	70.3%	
販売管理費	1,734	1,777	
販管费率	24.0%	25.2%	
営業利益	895	315	
営業利益率	12.4%	4.5%	△7.9ポイント
経常利益	907	320	
経常利益率	12.6%	4.5%	△8.1ポイント
当期純利益	550	80	
当期純利益率	7.6%	1.1%	
設備投資	※1 1,149	289	
減価償却費	296	307	
ROE	15.6%	2.2%	
EPS	84. <sup>21</sup> 円	5. <sup>83</sup> 円	

無形固定資産（ソフトウェア）を含む ※1：営業権取得、工場増設、情報システム再構築

## セグメント別売上高（連結）

（単位：百万円）

	2005年3月期		2006年3月期		増減率
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高
記録紙事業	4,568	63.2%	3,801	53.9%	△ 16.8%
計測情報サプライ事業	857	11.9%	1,330	18.8%	+ 55.2%
記録機器その他事業	1,799	24.9%	1,924	27.3%	+ 6.9%
合計	7,224	100%	7,055	100%	△ 2.3%

# 中期事業戦略について

# 中期事業戦略

## ～第2の創業期へ向けて～

### 基本方針: 情報の収集・伝達・保存に関する リーディングカンパニーを目指す

#### 印刷事業

- ・海外展開(欧米・中国・ASEAN)
- ・高精度の紙の消耗品(感熱紙)  
ex. 交通違反キップ、宅配便領収書、  
心電図測定パッド、銘版ラベル 他

#### 新規事業

- ・無線ICタグ(RFID)事業の確立と  
収益性の確保
- ・印刷事業とRFIDに関連する分野  
およびシステム関連分野の早期  
立ち上げ

#### 【基本戦略】

計測用記録紙、情報端末用記録紙の専門メーカー  
としてのブランド価値を高め、その事業で培った特殊  
技術を活かし、次代のビジネスモデルを確立する

#### サプライ事業

- ・取扱商品の拡充および新商品の  
自製化  
ex. PH電極、PPC、一般シール、  
ラベル 他

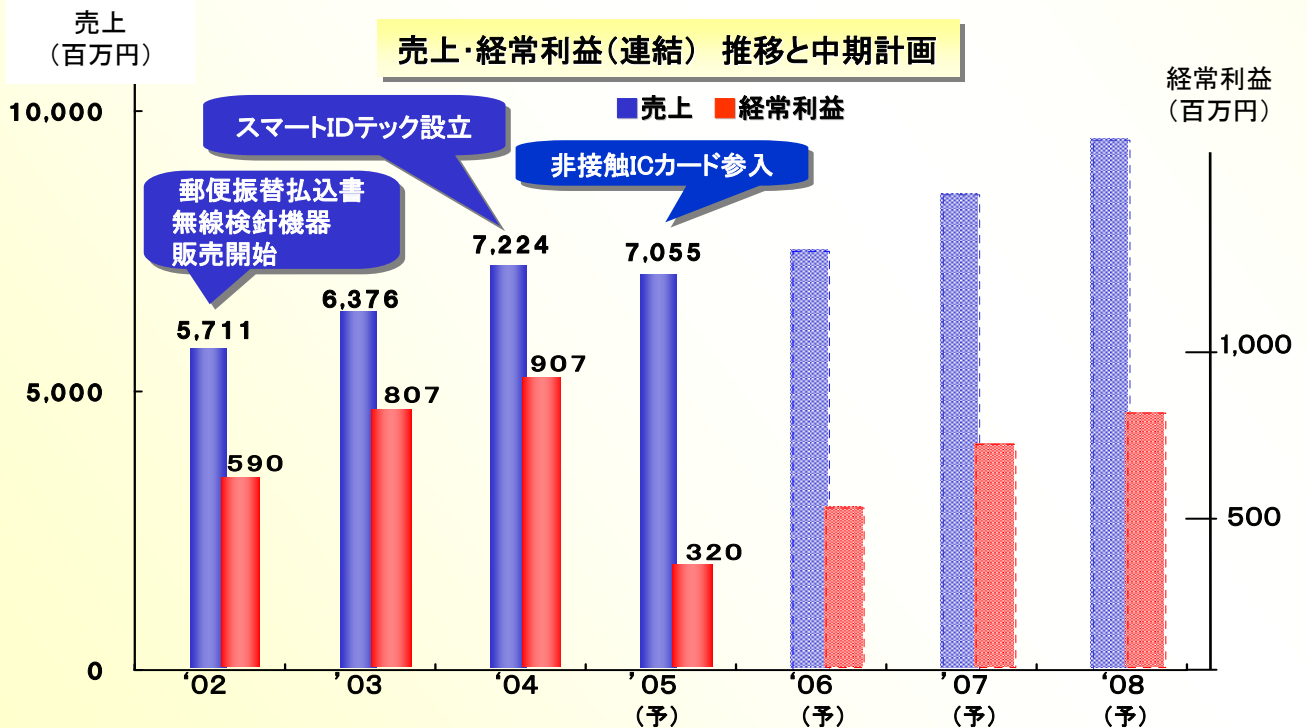
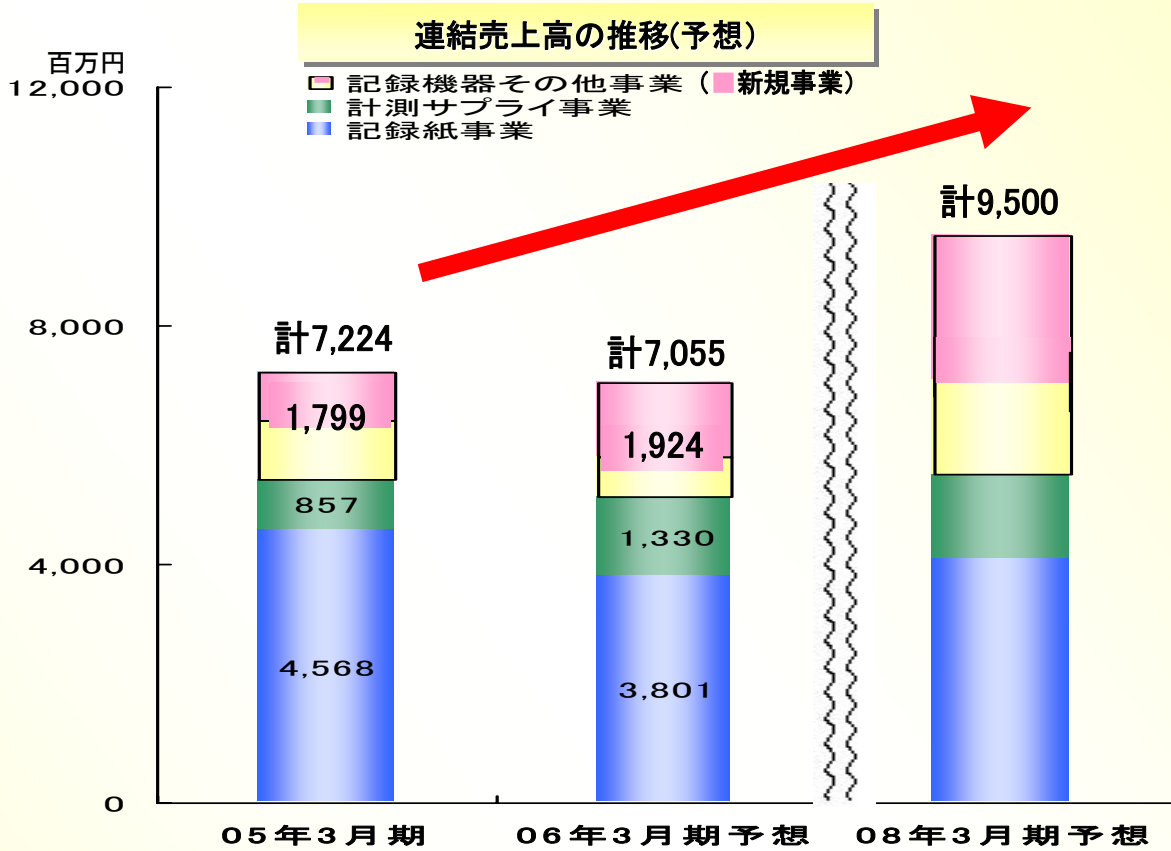
#### 機器システム事業

- ・検針分野(プリンタ、無線端末、検針  
パッケージソフト)の拡大  
＜納入実績＞ 広島ガス 他2社  
2市町村水道課
- ・入退室管理用機器の受託製造


●拠点統合 ●RFIDの開発・製造機能統合 ●新規事業の機能集約

経営基盤整備

# 業績推移



**ありがとうございました。**

 **国際チャート株式会社**